

平成27年度第1回福島県原子力発電所の廃炉に関する
安全監視協議会立入調査実施要領

平成27年 4月27日
福島県原子力発電所の廃炉
に関する安全監視協議会

1 目 的

福島第一原子力発電所において、高濃度の放射性物質を含む雨水のK排水路からの港湾外への流出に対する対応等、措置要求に対する対応状況及び1号機原子炉建屋カバー解体準備の状況等の確認を行うことを目的として立入調査を実施する。

実施に当たっては、廃炉監視に関する本協議会の活動を県民に広く周知するため、県政記者クラブ加盟各社に同行取材を案内する。

2 日 時

平成27年4月27日（月） 8時30分～15時00分

3 場 所

東京電力(株)福島第一原子力発電所（双葉郡大熊町及び双葉町）

4 出席者

- (1) 廃炉安全監視協議会構成員（専門委員、関係市町村、県危機管理部）
- (2) 説明者 東京電力株式会社

5 調査内容

(1) 調査項目

- ア 措置要求に対する対応状況について
 - ・ 情報公開の徹底について
 - ・ 高濃度の放射性物質を含む雨水がK排水路から港湾外へ流出していた件について
 - ・ B・C排水路から放射性物質を含む水が港湾内へ流出した件について
 - ・ 構内の排水路等全般について
- イ 1号機原子炉建屋カバー解体準備作業状況について

(2) 現場確認

- ア 1・2号機開閉所東側法面（2号機原子炉建屋大物搬入口屋上）
- イ 構内ダストモニタ（3号機南側）
- ウ K排水路（排水口、仮設ポンプ）
- エ C排水路（K排水路仮設ポンプ汲上先）
- オ 免震重要棟（ダストモニタ、側溝放射線モニタ等の測定状況）

以上